



日本共産党 区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2020年1月26日

No. 321

安藤たい作ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索



twitter

@andotaisaku

「地元」の理解??



漫画: 安藤たい作

羽田新ルート「住民の声抜きに勝手に決めるな」

住民投票を求める直接請求運動へ



「住民の意思を反映せよ」

新飛行ルート計画に対し、区議会も「容認できない」決議を挙げその立場は継承されています。区内13か所で行わ

現在の海上経路を覆し、都心・品川を低空飛行する羽田空港新飛行ルート計画。国が「実機飛行確認」と称し事実上の前倒し飛行する2月1日まであとわずかです。18日、この運用の賛否を問う住民投票の実施を求める直接請求運動のスタート集会が行われました。

れた教室型の説明会でもどこ

でも反対と怒りの声があふれました。にも関わらず「住民理解が得られた」と勝手な判断で新ルートを決めた国交省に対し、「勝手に決めるな」

「区民の意思表示の場を作ろう」「住民の声を航空行政に反映せよ」と、住民投票実施の条例制定を求める直接請求運動が起りました。

超満員で成功させる会が発足

昨年秋から2度の準備会を経て、この日、超満員の約160名の参加で「羽田新飛行ルートの賛否を問う品川区民投票を成功させる会」が発足。第一部ではシンクタンク「国民投票広報機構」代表の南部義典氏が講演。(裏面へ)

ニュースへのご感想をお寄せください

FAX 3778-3088
taisakuando19740217@gmail.com

当ニュースをお住まいのまわりにポストिंगして頂ける方を募集しています。ご連絡下さい!

(続き) イギリスのEU離脱をめぐる国民投票も、「結果を尊重する」

ものに過ぎず法的拘束力はないにも関わらず、その結果はあれだけの大激変につながっている。人任せにせず住民自らが道筋をつけられる直接請求の意義が語られました。

第二部では、条例案や具体的な署名運動の流れの説明、行動提起などがあり、活発な質疑に。会場にいる請求代表者も紹介されました。
3つの山を乗り越え成功させよう
住民投票運動に

は大きく3つの山があります。①有権者の1/50 (約6700人)

以上の署名を1か月間で集める、②区議会での過半数 (20人以上) の賛成での可決、③実際に行われる住民投票では投票率や計画への反対票を可能な限り伸ばす、です。

署名運動は実機飛行が始まったものの3月20日から一ヶ月間が提起されました。事は地方自治・民主主義の根本問題。平坦な道ではありませんが、皆で力合わせ、成功させましょう。

活動報告 参加しました。

超党派で庁舎建替え問題で世田谷区を視察



長年培われた住民参加の文化を土壌に、前川建築への区民の想いを活かしつつ、時代の新しい課題へと対応が求められる難題。

住民自治を何よりも大事にするとの区政の理念の必然としての帰結が、あらゆる段階で貫かれる情報公開&住民参加だと分かりました (2020/1/16)

「品川児童学園」を視察



リニューアルした児童発達支援センターを区議団で視察。運営する社会

福祉法人・ゆうゆうの施設長さんから施設を見学しながら根底にある福祉の理念を伺い、適切な療育により子どもは伸び伸びしていくことを実感。お昼は、就労継続支援B型のカフェにてカレーを食べました (2020/1/15)

日本共産党

毎月**第3火曜日**は
午後6:30~8:30
弁護士さんを迎えての
無料**法律相談会**

会場) 安藤たい作事務所

主催) 共産党品川地区委員会

次回は**2/18 (火)**



生活、医療、介護、保育、住宅、マンション紛争、労働相談など、まずはお気軽にご相談ください

【安藤たい作事務所】

西品川3-16-3 電話/Fax 3491-3230

相談はいつでもお気軽に。

5742-6818 (控室) または3491-3230 (事務所) まで

**安藤たい作
プロフィール**

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2019年~4期目へ。家族、妻・二女。